

令和6年度に取り組んだ新たな事業や内容を充実した事業を「価値創出プロジェクト」ごとに紹介します。決算書や詳細は市HPからご覧いただけます。
問財政課 Tel 71-2005



プロジェクト 1 誰もが活躍する共生のまち



●インクルーシブ遊具の設置 決算額 715万円

豊科南部総合公園に年齢や障がいの有無にかかわらず誰でも遊べる3連式ブランコと振動遊具を設置しました。

●男性育休の取得促進 決算額 141万円

男性の育児休業の取得を促進するため、オンライン父親学級や男性育休推進管理職研修を行いました。

プロジェクト 2 選ばれ続けるまち、安曇野



●リモートワーカー育成支援 決算額 1000万円

育児や介護などで働く時間が限られる人を対象に、リモートワーカーとして必要なスキルの習得を目指す各種セミナーを開催しました。

●あづみん・のーとと土日祝日運行 決算額 2577万円

利便性をさらに高めるためデマンド交通「あづみん・のーと」の土日祝日の通年運行を開始。年末年始を除く全ての日で利用できるようになりました。



●キャリアフェスティバル開催 決算額 360万円

中学生が安曇野の魅力ある企業などで働く大人の姿や考えに触れ、これからの生き方を考え地域に愛着を持ってもらうイベントを開催しました。



その他にも下記の事業などを行いました

●母子・子育て支援の助成拡大 決算額1億424万円

産科初回受診料費・産後ケア事業利用料などを助成

●児童館運営の充実 決算額3億6518万円

児童クラブの受け入れ拡大

●移住定住の推進 決算額3318万円

PR動画作成や就業・創業支援の補助を充実

●豊科近代美術館大規模改修工事

決算額3億688万円(令和7年度:5億923万円)

安曇野市美術館としてリニューアル

価値創出プロジェクトとは？

「第2次総合計画後期基本計画」に設定された安曇野の新たな魅力や価値を創出し、すでにある魅力を高め価値として認識してもらう市が重点的に取り組むプロジェクトです。

プロジェクト 3 AZUMINOブランドの発信



●シンガポールへの農産物の販路拡大 決算額 975万円

海外での安曇野市産農産物の販路拡大を図るため、シンガポールで開催されたThe Japan Rail Fair 2024に出展。イベントでは、ワサビを中心とした安曇野市産品の試食や販売、観光PRを行いました。

●インバウンド向けの観光誘客 決算額 1256万円

インバウンド観光客の増加と受入体制の強化につなげるため、英語版Webページの改修や地域通訳案内士の活用に取り組みました。



●里山再生計画の推進 決算額 544万円

安曇野市里山再生計画(さとぶろ。)の一環として、里山の整備や市産木材の活用などに市民・事業者・行政が連携して取り組みました。

プロジェクト 4 文化・芸術中核都市の実現



●小説『安曇野』の復刊 決算額 952万円

クラウドファンディングに取り組み、安曇野の名を全国に広めるきっかけとなった小説『安曇野』を復刊しました。

●穂高鐘の鳴る丘集会所の整備 決算額 1億7710万円

アーティスト・イン・レジデンスなど市内に滞在して制作活動をするアーティストの拠点となる施設として改修を行いました。

プロジェクト 5 アウトドア・スポーツの聖地



●かじかの里公園改修事業 決算額 4726万円

研修棟や駐車場の改修、遊具の設置などを行い、アウトドア・キャンプの拠点を整備しました。

●東部アウトドア拠点の整備 決算額 1816万円

明科地域の活性化を目的に整備するアウトドア拠点施設の設計業務などを行いました。

●登山口駐車場の混雑緩和システム導入 決算額 4138万円

登山者駐車場の混雑を解消するシステム構築を行い、駐車場の空き状況のリアルタイム配信を始めました。